

長徳寺便り

発行
時宗
不退山長徳寺
住職
渋谷真之

長徳寺不動尊展示の御案内

一関市博物館「修験の世界」開催中

平成二十八年一月十一日迄

現在、一関市博物館「修験の世界」に於いて長徳寺不動尊が展示しております。展示期間は平成二十七年十一月二十一日〜平成二十八年一月十一日迄です。

展示会では、栗駒山（須川岳）と里宮（駒形根神社）と修験のかかりについて紹介し、栗駒山と磐井地方の村落について考えます。

栗駒山に馬？

宮城・岩手・秋田の三県にまたがる栗駒山は、青森県から栃木県まで続く日本最長の奥羽山脈の中央に位置します。一般的には、「栗駒山」と呼ばれている

が、岩手県では須川岳、秋田県では大日岳とも呼ばれ、ふもとから眺める山の姿の違いから異なった呼び名があり、宮城県側からは、5月に現れる残雪の形が駒（馬）に似ている事が栗駒山の名前の由来になったと言われています。因みに当時の人々からは駒（馬）が現れると田植えの時期とされておりました。

修験道とは？

修験道は日本古来の神道や陰陽道と、大陸から伝来した密教や道教とが、融合した日本独自の宗教です。山伏と呼ばれた修験者は、

修験の世界



長徳寺不動明王（座像）



岩手院道場 役行者尊（個人蔵）

平成27年11月21日(土)～平成28年1月11日(月)・(祝)

11月21日(土)は開催初日のため、入館無料です。

一関市博物館

展示解説会	
11月21日(土)	①11:00～11:45 ②15:30～16:15
12月6日(日)	①15:10～15:55

験力と呼ばれる法力を身につけるため、山を駆け、真言を唱え、法螺貝を吹き鳴らし、厳しい修行を行いました。



長徳寺不動尊は以前、修験道場の御本尊だった？

当山に安置しております不動明王（胎内佛）は慈覺大師（天台宗延暦寺第三世座主）の御作と言われ、昔、花泉町油島、林泉山智拳院白王寺（修験道場）の本尊として安置していたが、明治三年神佛分離令に依り明治八年に同町曹洞宗満昌寺に移奉されましたが、明治二十六年に同寺火災の為、全焼する中、当不動明王は奇跡的に災難を免れた。その後、御縁あり明治二十七年秋当山にて御招請奉安となり、（当時、蘇民祭も一緒に継がれてきたと言われる）以来一十二年諸災難消除、五穀豊穰、家内安全、又は胎内佛の御縁に預かり安産祈願等の御利益益広大な中現在に至っております。

胎内佛（立像）

